

テーマ あき

しよめい	ちょしゃ	しゅっぱんしゃ	しゅっぱんねん	せいきゆうきごう	ないよう
いまはあき	ロイス・レンスキー／作 さくま ゆみこ／訳	あすなろ書房	2004年	SIホン	あきはとってもすてきなきせつ。あかやきいろにいろづいたはっぱがづぎつぎおちてくる。ふってくるおちばをつかまえたり、おちばでやまをつくったり。いろいろあそべるあきがすき。あきはりんごやかぼちゃなどおいしいものもいっぱいとれる。ね、あきってすてきでしょ。
おべんともって	森山 京／文 片山 健／絵	偕成社	2004年	Iホン/カ	くまのこがかごをさげてあるいていきます。きのぼりにさそわれても「ぼく、おとうさんにおべんともっていくところだから」と、よりみちはしません。おとうさんとおべんとうをたべたら、はやしのたんけんです。どんぐりにきのこ、いろとりどりのはっぱがまっていました。
ナミチカのきのこがり	降矢 なな／作	童心社	2010年	Iホン/フ	ナミチカは、おじいちゃんとはじめてのきのこがりにでかけます。スーブにすると、とってもおいしいヤマドリタケモドキをさがしてあるいていくと、あかいキノコがわになっていて、かろやかなリズムがきこえてきます。ナミチカはたのしくなって、キノコといっしょにおどります。
あくたれラルフのハロウィン	ジャック・ガントス／さく ニコール・ルーベル／え こみや ゆう／やく	PHP研究所	2016年	Iホン/ル	あくたれねこのラルフは、セイラのねこです。あるひ、セイラのともだちからハロウィンパーティーのしょうたいじょうがとどきました。ラルフとセイラはへんそうし、ふたりはいれかわってパーティーへいきます。さあ、ラルフはどんなあくたれをするのかな？
もりのかくれんぼう	末吉 暁子／作 林 明子／絵	偕成社	1978年	Iホン/ハ	おにいちゃんがこうえんからのかえりみちに、いえまできょうそうしようといけいにいました。あとをおっていけがきをぬけると、そこはいちめんきんいろのもりでした。こころぼそくなってうたうけいこのうしろからおなじようにだれかのこえがきこえてきました。
14ひきのあきまつり	いわむら かずお・さく	童心社	1992年	Iホン/イ	あきのもりでかくれんぼするよ。ろっくんがなかなかみつからないな。みんなもいっしょにさがしてね。ろっくんをさがしてもりがあるいていけると、きのこのみこしとであつたよ。わっしょい、わっしょい、かえるがみこしをかついでる。あきのおまつり、たのしいな。